

こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< 119 2013.3.10 連絡先 402-1622 >

教育委員会へ申し入れ

「35人学級の継続を」 ...共産党市議団

政権が変わったことにより、予定されていた全学年での35人学級実施が見送られ、全国の教員増員が10分の1に削減されます。このことにより学校では、学年の子どもの人数が変わらないのにクラス数が減り、一クラス的人数が今までの倍近くになる学校もできます。すくなくとも、これまでの状況が変わらないよう配慮すると同時に、全学年での35人学級について、予定通り進めることが求められます。

2月25日共産党市議団は、教育長に対し、加配などを含め教職員の増員を県に強く要望すること、市教育委員会としても独自の教員配置に努めることを要望しました。



代表質問の順と質問事項 (3/6)

1	北野均	絆クラブ	和歌山市の諸課題について
2	宇治田清治	市民クラブ	紀の国和歌山国体の取り組みについて 和歌山市の道路政策について
3	岩井弘次	公明党議員団	市保有施設の耐震化計画について 交通政策について 3ワクチンの定期接種について
4	姫田高宏	共産党市議団	市長の政治姿勢について
5	永野裕久	民主クラブ	社会資本の老朽化対策について 自殺防止対策について 生活保護行政問題について 市役所周辺公共施設の再整備方針の策定について

すね。実況報告しませんでした。来年は、忘れないように、



みち子のひとりごと 咲きました

天王新地バス停前の桜です。3週間くらい前から、朝の運動の時に、「これくらいをちらほらと思いのかなあ」「うん、今日は4分咲きくらい」「あら、ほとんど咲いてるう」といった日々の移り変わりを、結果的にはひとりで楽しんでました。と、

「それを実況してほしかった」と。言われてみればそうだなあと今頃になつて思っています。それで、日々の移り変わりを結果的にはひとりで楽しんでました。と、

一般紙に「満開」と掲載されたのを見た人から声をかけられ、日々眺めていたことを言うのと、

一般質問 質問事項 (6,7,8,11,12日)

1	西風章世	公明	子育て支援について 障害者福祉について
2	吉本昌純	市民	教育行政について 魅力ある人づくり・まちづくりについて
3	森下佐知子	共産	社会保障制度について 就学援助制度について
4	小川孝夫	絆	観光行政について 教育行政について
5	丹羽直子	市民	小学校給食について 放置竹林の利活用について 道路行政について
6	松坂美知子	共産	社会保障及び福祉施策等について スポーツ振興について
7	藪 浩昭	公明	防災対策について 通学路の安全について
8	渡辺忠広	共産	本町地区場外馬券施設設置に関して
9	上田康二	絆	公共交通について
10	中尾友紀	公明	障害者福祉について 自治会役員等の補償制度について 和歌山市の安心・安全について
11	南畑幸代	共産	産廃問題について 子育て支援について
12	山本忠相	民主	市長の政治姿勢について 人権について
13	山本宏一	市民	国体について 防災訓練について

こんにちは!

原 やすひさ です



「まるで自分の血圧が上がった下がったと一喜一憂する中年男のようだ」
こう日本経済を皮肉っているのは週刊誌「ニューズウィーク」日本語版2

月19日号。円が上がったや下がったやと、為替相場の変動という波間に漂う日本経済の危なさを指摘しています。
日本共産党はもうずいぶん前から、日本経済には構造的な欠陥があると、言ってきました。それは、輸出に頼った経済になっ

ていからです。今の円安はいつまでも続きませ
輸出に頼った経済の体質を変えない限りこの欠陥はなおれません。根本的な解決は国民の内需を活発にする施策をすすめること。深刻なデフレ不況から抜け出すうえで、大事なことは、賃上げ、消費税増税中止、社会保障の拡充ではないでしょうか。(参議院和歌山選挙区予定候補)

第三章 国民の権利及び義務

第二十三条 学問の自由は、これを保障する。

第二十四条 婚姻は、両性の合意のみに基いて成立し、夫婦が同等の権利を有することを基本として、相互の協力により、維持されなければならない。

2 配偶者の選択、財産権、相続、住居の選定、離婚並びに婚姻及び家族に関するその他の事項に関しては、法律は、個人の尊厳と両性の本質的平等に立脚して、制定されなければならない。